

行政支援研究

休業 4 日以上と 4 日未満の死傷災害の比較

報告書

平成 22 年 3 月

独立行政法人労働安全衛生総合研究所

目 次

1. 調査の目的	1
2. 平成 21 年度調査	1
3. 平成 20 年度調査	10
4. まとめ	16

【資料編】

休業4日未満労働災害データ	20
---------------------	----

1. 調査の目的

休業4日未満と休業4日以上労働災害の比較・分析等を行い、休業4日未満の労働災害の特徴等を見出す。

2. 平成21年度調査

(1) 使用データ

休業4日未満労働災害データ（労働者死傷病報告より）

下表のとおり、4つの労働局から入手した平成20年のデータを用いた。

表 休業4日未満労働災害データ（平成20年）

	休業4日未満負傷者数
岩手労働局	311
東京労働局	1,888
静岡労働局	393
大分労働局	287
	2,879

休業4日以上労働災害データ

a. 中央労働災害防止協会公表データ（災害統計データ）

中央労働災害防止協会HPに公表されている平成20年の労働災害統計データ（全国）を用いた。

b. 労働者死傷病報告データ

上記①は統計データのため、労働災害発生状況が不明であることから、下表のとおり、昨年度入手した3つの労働基準監督署の平成18年データを使用した。

表 休業4日以上労働災害データ（平成18年）

	休業4日以上死傷者数
向島	606
八王子	665
池袋	928
合計	2,199

(2) データの分析方法

労働者死傷病報告に記載されている休業4日未満労働災害のデータ項目は、下表のとおりである。これらの他、一部の休業4日未満労働者死傷病報告は、休業4日以上の死傷病報告に似た様式に記載され、別のデータ項目も記載されているが、これらは除外した。